

# 陸海空の広域交通結節機能強化と 都心・三宮の再整備、神戸経済の活性化

神戸経済の安定した成長、域内経済の拡大、市民所得の向上のためには、中長期的な展望のもと、まち全体に成長の果実が行き渡るような都市基盤の構築が不可欠です。交通の要衝である神戸の地の利を活かし、陸路・海路・空路を最大限に活用・発展させ、人材・情報・財貨・サービスを域外から呼び込み、かつ域内における流動性を活発化させるネットワークを構築します。



ポータルライナー輸送力増強の検討



神戸空港のコンセッション方式による運営の開始



大阪湾岸道路西伸部の整備促進(イメージ)



国際コンテナ戦略港湾の推進(H30目標:300万TEU)



新港突堤西地区再開発(イメージ)



西日本最大級の中長距離バスターミナル(イメージ)

また、これらの広域交通インフラの整備に加え、民間による三宮駅前再整備の効果を最大限に活かし、都心・三宮再整備の事業化やウォーターフロントの再整備を進めます。

さらに、財貨・サービスの域内経済循環を拡大し、市民所得を向上させる観点から、各分野の施策を総合的に動員しつつ、既存産業の高付加価値化を促し、イノベーションを生み出す仕組みを構築します。



食都神戸2020の推進



都市型創造産業の集積



官民連携強化による新たな観光施策の推進(神戸観光局)



20周年を迎える神戸医療産業都市の推進体制を強化

## 後援会からのお知らせ

### 平成29年度決算について

●平成29年度(1月1日～12月31日)の収支決算の概要は、以下のとおりです。

29年度の収入は、4,779万円でした。主な内訳は、皆様からのご寄附が1,489万円、「久元きぞうと語る会」の会費など3,290万円です。前年度からの繰越金4,559万円を合わせて収入合計は、9,338万円でした。

支出合計は、5,865万円でした。主な内訳は、職員の人件費、事務所家賃などの事務所経費が2,218万円、「語る会」開催事業費1,018万円、政談演説会の開催事業などの組織活動費843万円、選挙活動費577万円、街頭宣伝活動などの宣伝事業費569万円、機関紙などの発行事業費515万円などです。

収支差額3,473万円を30年度に繰り越します。

なお、借入金残高は、1,500万円となっています。

### 久元市長に対する支援の輪を広げましょう。

後援会ではあなたのご入会をお待ちしています。既に会員の方は、新たに会員になっていただける方をご紹介ください。

- ご連絡は
- ①お電話で **078-222-0155**
  - ②ネットで



発行：新しいステージの神戸をつくる会  
May 2018 第8号  
651-0084 神戸市中央区磯辺通4丁目2番26号 新美蓉ビル内  
TEL:078-222-0155 FAX:078-222-0166



# 上昇気流 vol. 8

神戸は「新しいステージ」へ



昨年10月の神戸市長選挙におきまして、皆様からのご支援を賜り、引き続き市長の重責を担うこととなりました。改めて心からの感謝と御礼を申し上げます。

平成30年度は、2期目のスタートであると同時に、これまで取り組んできた礎の上に、新しい神戸のまちを築き上げていくために必要な取り組みを具体化する重要な年度となります。これまで以上に、スピード感をもって時代の変化に対応し、神戸を「さらなる高み」へ押し上げてまいります。そして、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、新しい時代の行政サービスをめざし、持続可能な大都市経営を行ってまいります。

平成30年度予算では、人口減少社会の進展に歯止めをかけることを基本目標とし、若者に選ばれるまち、誰もが活躍するまちをめざして、総合性を発揮し、バランスのとれた施策を展開します。

その中でも重要課題として、子育てしやすい環境の整備と教育施策の充実に取り組むほか、神戸経済の安定した成長の観点から、中長期的な展望を踏まえて、経済基盤となるインフラ整備と地域特性を活かしたバランスのとれたまちづくりに取り組み、域内経済拡大と人口減少対策を強化します。さらに、ICTの活用や働き方改革など、業務改革を断行し、新たな発想・手法、創意工夫、そしてチャレンジ精神のもと、民間の知恵や活力を導入しながら、人口減少社会における新しい時代の行政サービスを形作っていきます。今、神戸がかかりつつあります。さらなる高みをめざして挑戦してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

平成30年5月 神戸市長 **久元喜造**

### 久元きぞうの政治理念

- 市民の知恵をあつめ、形にする政治
- スピード感を持ち、実現する政治
- 公正で折り目正しい行政



# 平成30年度当初予算の 主な取り組み

## 保育定員の拡大と 保育士の大幅な処遇改善

平成30年度は保育所や認定こども園の整備など約1600人の定員を増やす予算を確保したほか、幼稚園における一時預かりの拡大、特別養護老人ホームなどでの施設の整備、認定こども園への移行促進などにも取り組みます。

さらに、場の確保だけでなく、保育士の人材確保が必要となることから、処遇改善をはかるため定着一時金の支給(採用後7年で最大140万円)や宿舍借上助成などにも重点的に取り組むこととし、関連予算を大幅に増額しました。

今後も、潜在的な保育需要の増大が予想され、新しい保育の受け皿整備など多様な取り組みを積極的に進めます。



## 切れ目のない子育て支援と 子育てしやすい環境の整備

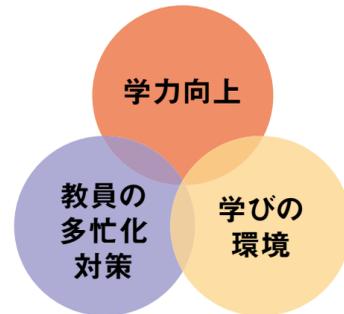
結婚・妊娠・出産・子育てとそれぞれのライフステージにおいて、市民に寄り添った切れ目のない子育て支援、子育てのしやすい環境の整備、経済的負担の軽減、親子のふれあい重視など様々な観点から新たな取り組みを積極的に推進します。



### 【主な取り組み】

- 政令指定都市最高水準の妊婦健康診査助成
- 新生児訪問
- 産婦健康診査助成
- 産後うつ対策
- 総合児童センター(こべっこランド)の移転・機能拡充
- 病児保育の助成拡充
- 医療的ケアが必要な児童の保育所・幼稚園等での受入体制の整備
- 学齢前児童の遊びの地域拠点整備
- 身近な公園での遊具設置
- 市立自転車駐車場の料金減免・幅広の駐輪スペース設置
- しあわせの村駐車料金の無料化(子どもを含むグループ)
- 市内公衆浴場を親子で利用する場合に入浴料軽減
- 遠距離通学をする市立小・中学校の児童・生徒通学費助成を全額助成に拡充
- 北神急行を利用する高校生の通学定期購入費の一部助成
- 小磯記念美術館など市立美術館の入館料の高校生無料、大学生は半額

## 神戸市教育大綱に基づく 教育施策の充実と学びの環境整備



学ぶ力・生きる力向上支援員の増員(放課後学習などの支援体制の強化)、学校司書の配置拡充、小学校英語授業の充実(教員配置、外国人英語助手増員)など児童・生徒の学力向上、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡充、中学校の部活動における外部人材の活用拡大など教員の多忙化対策、小学校の過密対策、小・中学校や幼稚園のトイレの洋式化、防犯カメラの設置など教員が児童・生徒にしっかり寄り添い安心して学ぶことのできる環境整備や特別支援教育の充実など、学校教育の充実に積極的に取り組みます。

### ● 学校園・保育所等の防犯カメラ設置はすべて完了!

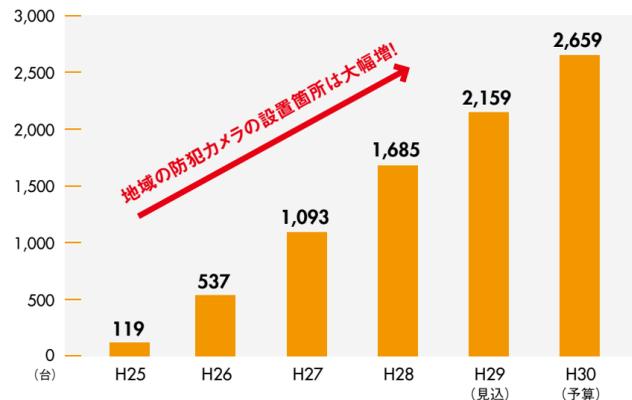
	H27	H28	H29	H30
公立幼稚園	→	→	→	→
私立幼稚園	→	→	→	→
保育所・小規模保育・認定こども園・民設学童保育	→	→	→	→
公立児童館	→	→	→	→
小学校	→	→	→	→
中学校	→	→	→	→

## 市民の健康と安全を守る

市民の健康と安全を守り、災害に強い都市づくりを進めます。

### 【主な取り組み】

- 健康創造都市KOBEの推進
- 市民病院機構における最先端医療の研究拠点の体制強化
- フレイルチェックの対象拡大
- 「認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定
- 介護予防の推進と人材確保



- 要援護者支援センターの全区複数配置
- 防犯カメラ設置補助の拡充
- 公園トイレの改修と照明灯のLED化
- 「スマートスマホ都市KOBE」の取り組み
- ヒアリなどの外来生物対策
- ICTを活用した有害鳥獣対策
- 不法投棄対策の強化
- 六甲山の森林整備、茅葺き民家の保全
- 「生物多様性の保全に関する条例」の推進
- レベル2の津波(千年に1回程度発生する津波)対策工事の前倒し、水門・陸間の遠隔操作化



## 活力と魅力 あふれる街と 地域を創る

神戸のまち全体を活力と魅力あふれるまちとして発展させるためには、若者をはじめとする移住・定住の促進や交流人口の拡大に向け、インナー地域やニュータウン、市街地、農村地域などエリアごとの特徴、さらには空地・空家、地域交通といった共通の課題を踏まえ基盤整備や施設の再配置など、民間活力の導入を図りながら、全市民的な観点からバランスのとれたまちづくりに取り組む必要があります。



新長田合同庁舎(イメージ)



鶴甲会館(イメージ)



新兵庫区庁舎(イメージ)



新北区庁舎(イメージ)

### 【主な取り組み】

- 北・兵庫・西区の新庁舎整備、新長田合同庁舎の整備、西神中央エリアでの拠点施設整備(音楽・芸術ホール、新・西図書館)
- 計画的開発団地のリノベーション(名谷エリア、かりばプラザ、鶴甲会館、渦森会館の再整備)
- 道の駅「淡河」リニューアル
- 神鉄シーパswanの枚数拡充、地域コミュニティ交通の支援
- 渋滞対策(小東山6丁目、皆森交差点)
- 神戸文化ホールの機能向上、(仮称)神戸冬の音楽祭の開催、「神戸新開地・喜楽館」の利用促進支援、クロスメディアイベント「078」の開催支援
- 「ラグビーワールドカップ2019」、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の神戸開催準備

